

知名町の魅力ポイント

■面積 53.3km² ■人口 約5,600人 ■指定地域 奄美

■ どこまでも続く透きとおった青い海と白い砂浜

島には手つかずの砂浜（ビーチ）が残り、シュノーケリングで少し潜れば熱帯魚やサンゴを見られます。少し沖まで出てダイビングをすれば、ウミガメやザトウクジラにも出会えます。

■ 地底に神秘の空間が広がる鍾乳洞

島には200以上の鍾乳洞があり、洞窟を探検するアクティビティ「ケイビング」も楽しめます。手軽に入れる観光名所の「昇竜洞」から、ヘッドライトを付けて入る本格的な洞窟まで様々です。

■ 南国特有の花や野菜・果物、海産物

マンゴーやイセエビなどが特産品で、ふるさと納税の返礼品にもなっています。
青パパイヤや島バナナは、島で日常的に食べられる野菜や果物です。



沖永良部島
知名町と和泊町からなる隆起サンゴ礁の島。
鹿児島空港から飛行機で約1時間15分。

都会の慌ただしさから離れ、ゆったりとした【島時間】が体感できる知名町だぽー。
ぜひ遊びに来て欲しいぽー！



人工物がない静かなビーチ



島に無数にある鍾乳洞



島のあちこちに絶景が広がる



一年を通して亜熱帯の美しい花々が咲く
（左：ハイビスカス、右：エラブユリ）



ちなぽー

知名町の課題

■ 政策分野 環境・脱炭素

■ 脱炭素先行地域づくり事業の推進に係る支援

- ・ 知名町は、令和4年4月に環境省の「脱炭素先行地域」に選定されており、脱炭素関連施策を推進中。
- ・ 「ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ」をスローガンに、2030年までに民生部門・行政部門での石油由来のエネルギーコストの5割減を目指している。
- ・ 特に、再生可能エネルギーを活用したマイクログリッドの構築により、海路で輸送される化石燃料に依存し、台風時の停電などのリスクを抱える離島特有のエネルギー供給における災害脆弱性の解決に取り組んでいる。
- ・ マイクログリッド事業を担う地域新電力会社の設立が、当面の大きな課題。

応援隊の活動報告

これまでの活動

（月1回のweb打合せ、令和4年9月に現地訪問）

■ 地域新電力会社の設立に向け、情報提供を通じて支援

- ・ 地域新電力会社の設立に必要な手続きや申請書類について情報提供
- ・ 他の地域での新電力会社の設立状況や自治体の関与について事例紹介

■ 島内の脱炭素に関する取組の現場を訪問（右の写真）

今後の方針

- 脱炭素関連施策の推進に向け、引き続き参考情報の提供等を通じて支援する。



ホテル横の小型風車（写真は台風に備えて傾倒中）

発電した電気は観光用の電気自動車(EV)の充電に活用



町が高校生の通学用に貸出している電動バイク